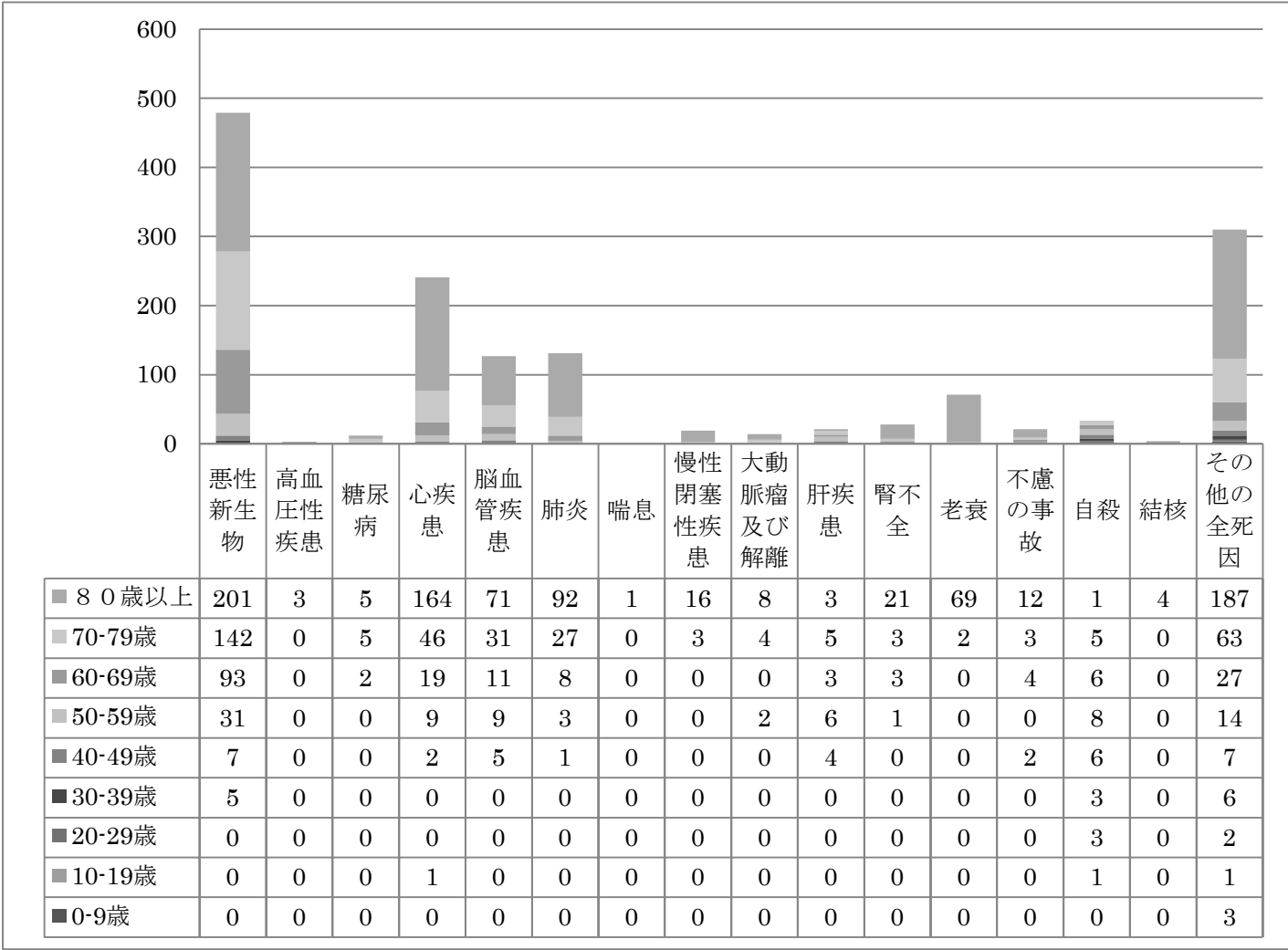


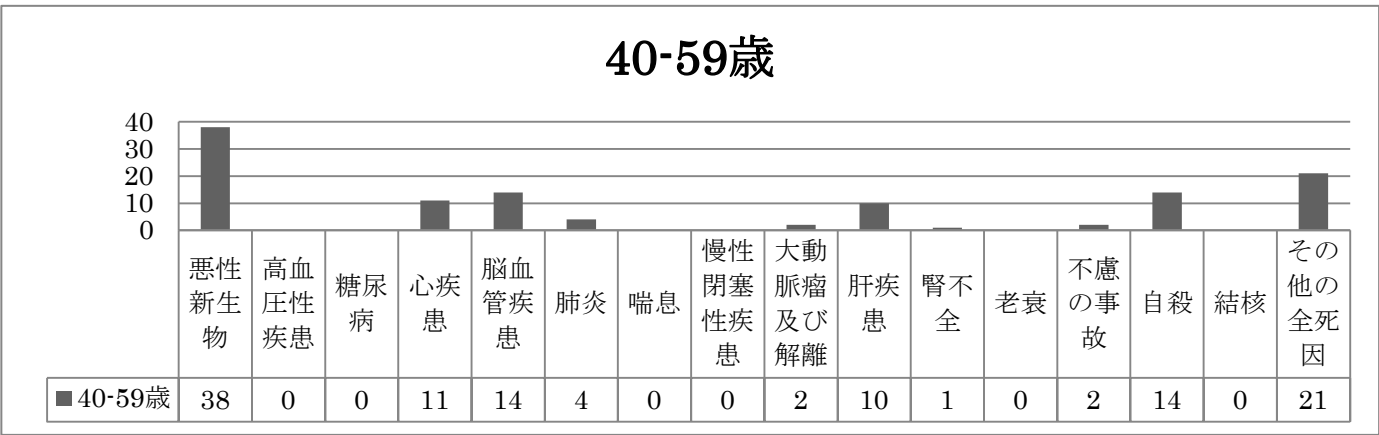
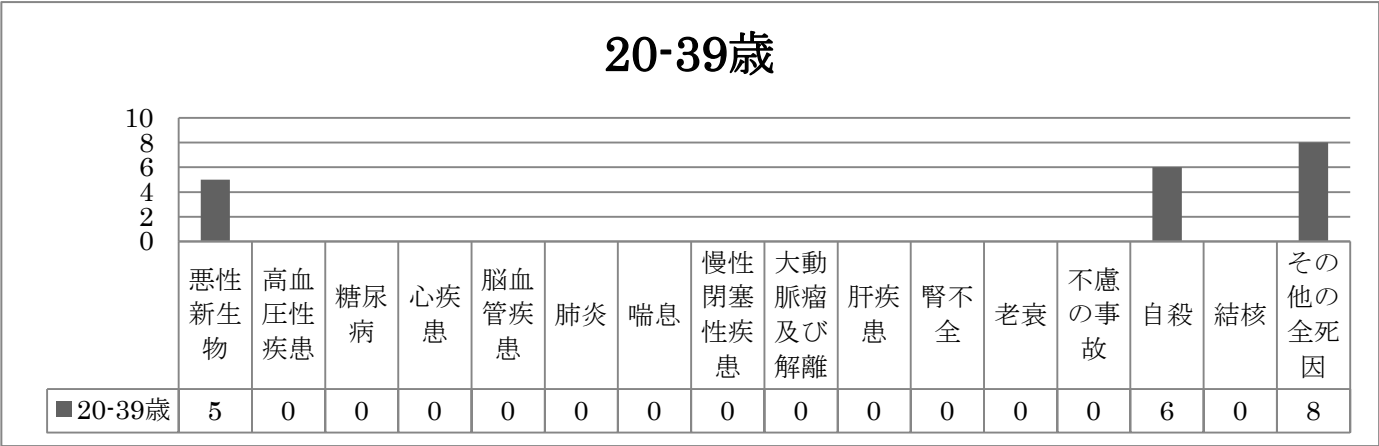
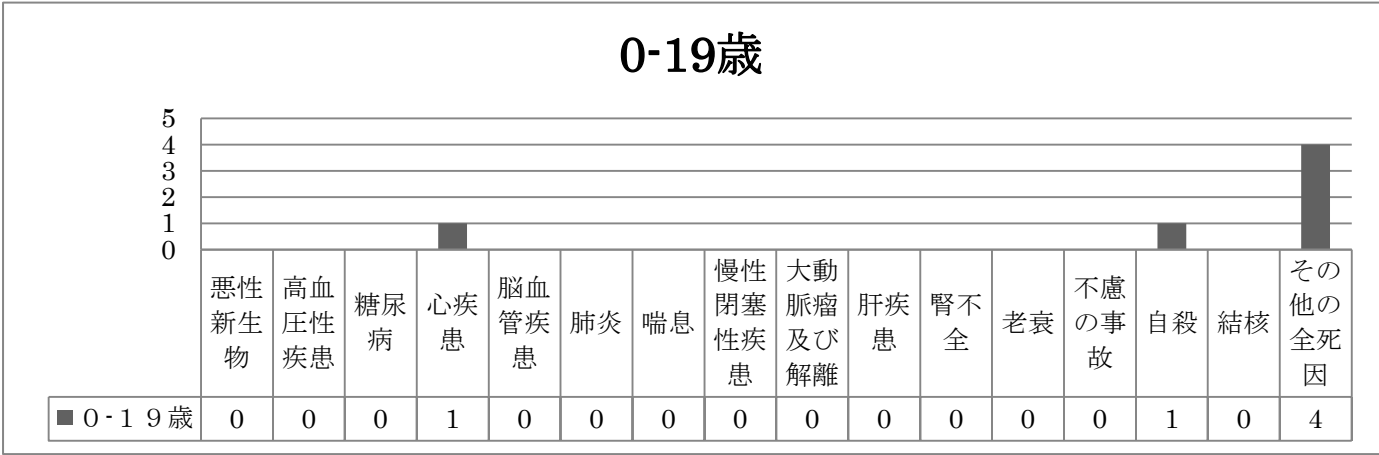
小平市の健康状態(1) 補足資料

(1) 死因別・年齢別人数 (平成26年度)

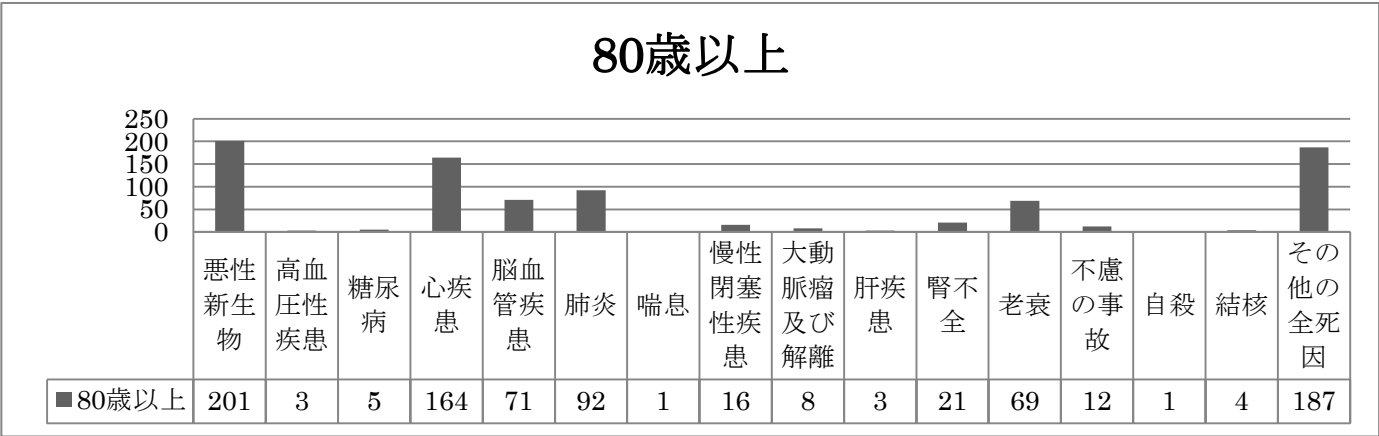
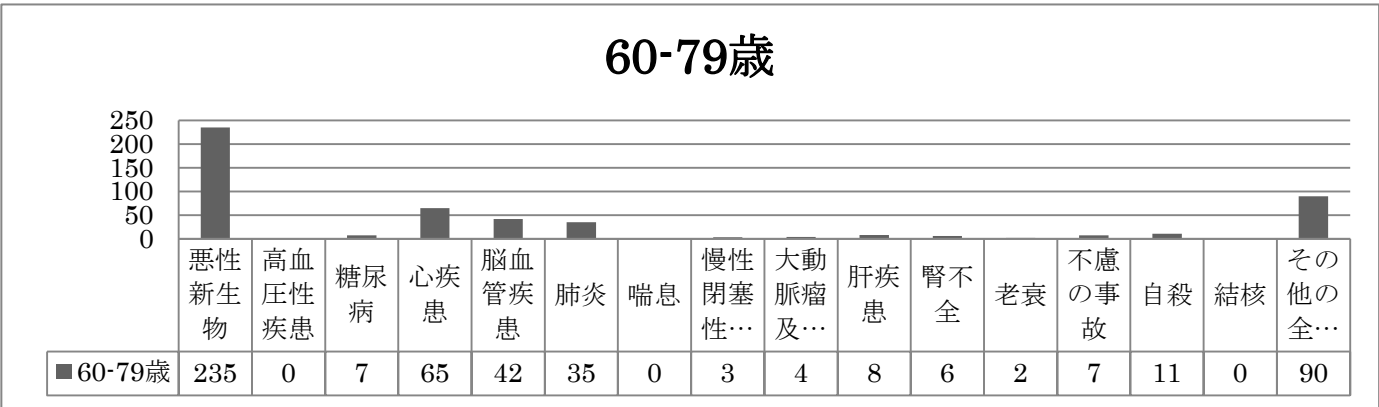


(人口動態統計年報速報(概数)に基づき作成)

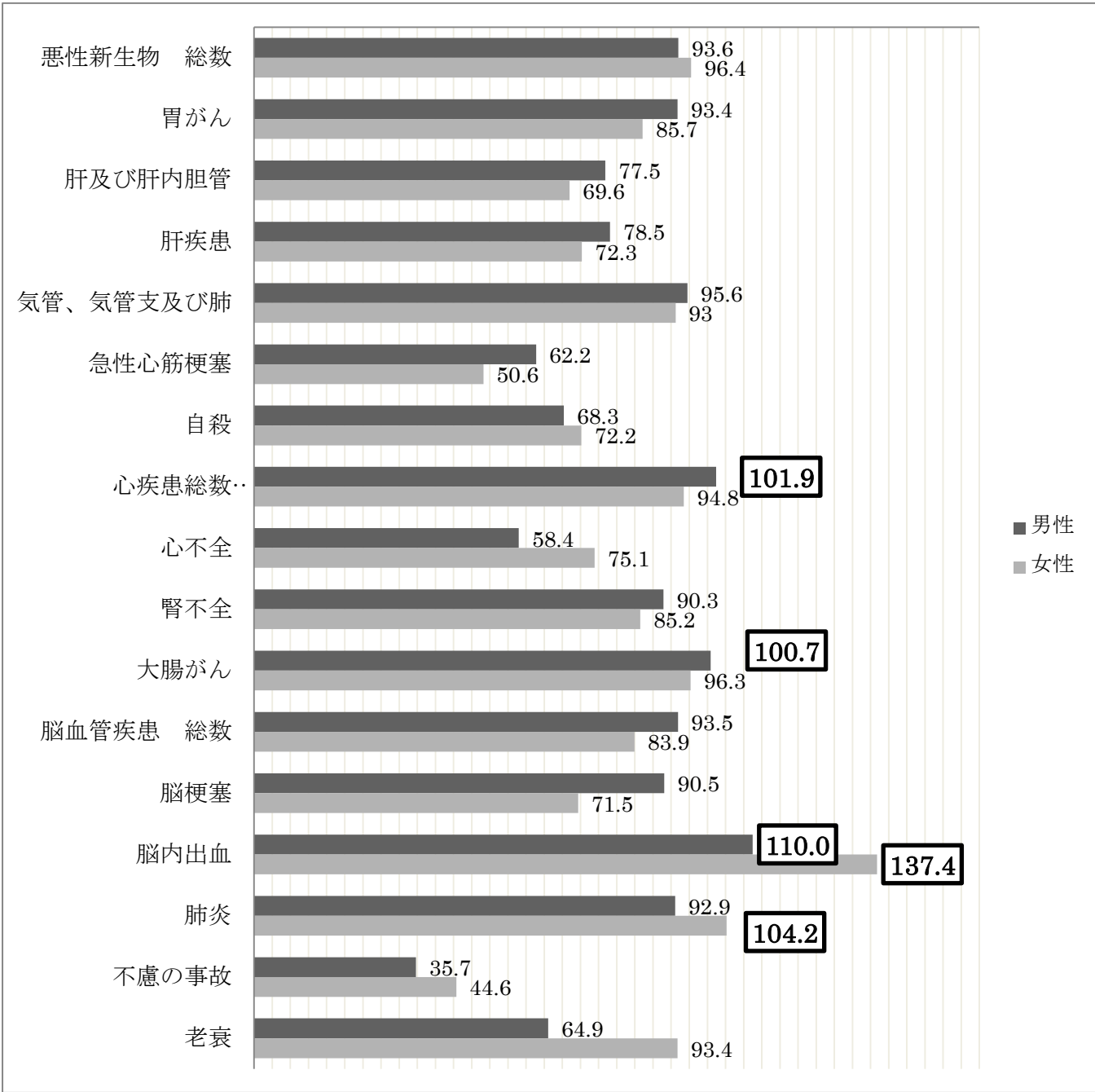
(2) 年齢区分別



➤ 悪性新生物、脳血管疾患、心疾患が増え始める。



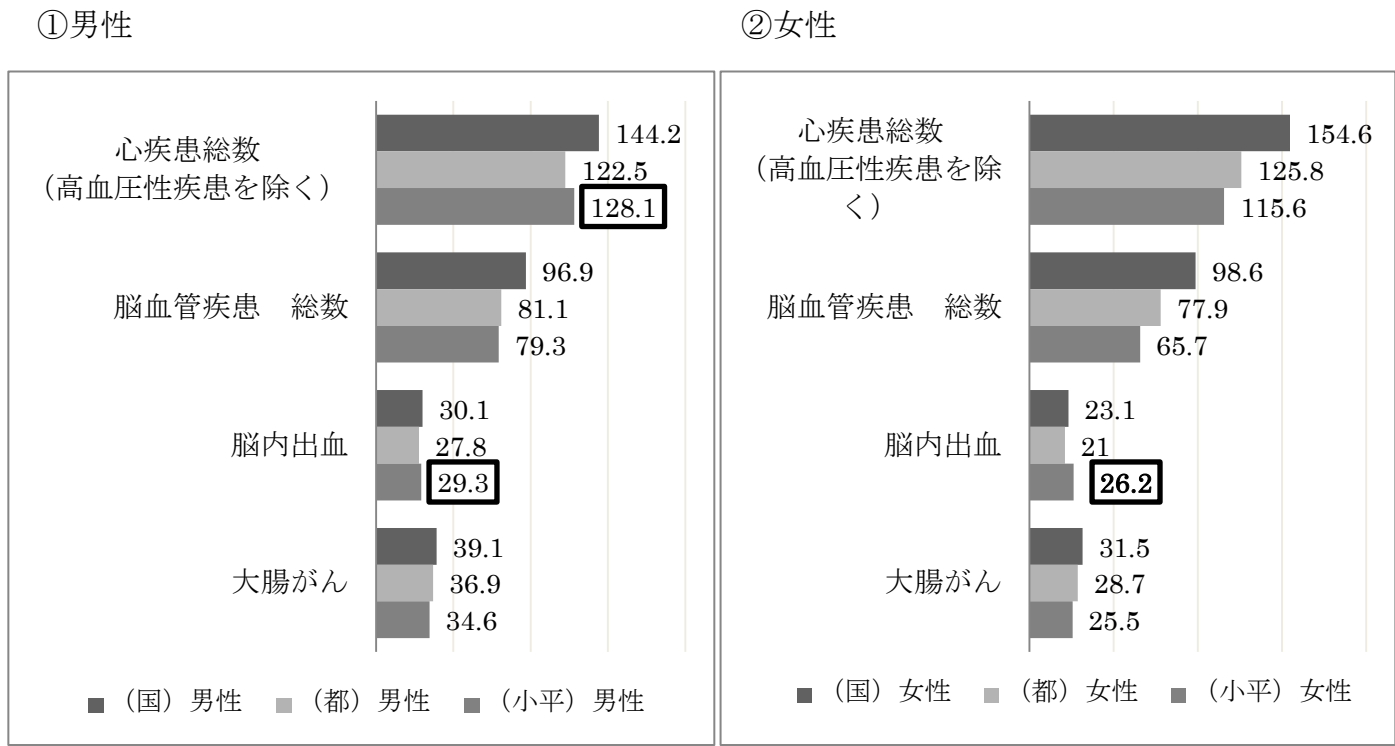
(3) 標準化死亡比 主要死因・性・都道府県・保健所・市区町村別（人口動態特殊統計より）
 ①平成 20 年～24 年 全国 100 とした基準値、100 を超えていると基準より高い。



②平成 15 年～平成 19 年（人口動態特殊統計より）
 国基準の 100 を超えているものは、大腸がんの男性 100.6、女性 121.0、心不全の男性 140.0、女性 100.0、脳内出血の男性 131.8、女性 127.3、肺炎の女性 116.3 であった。

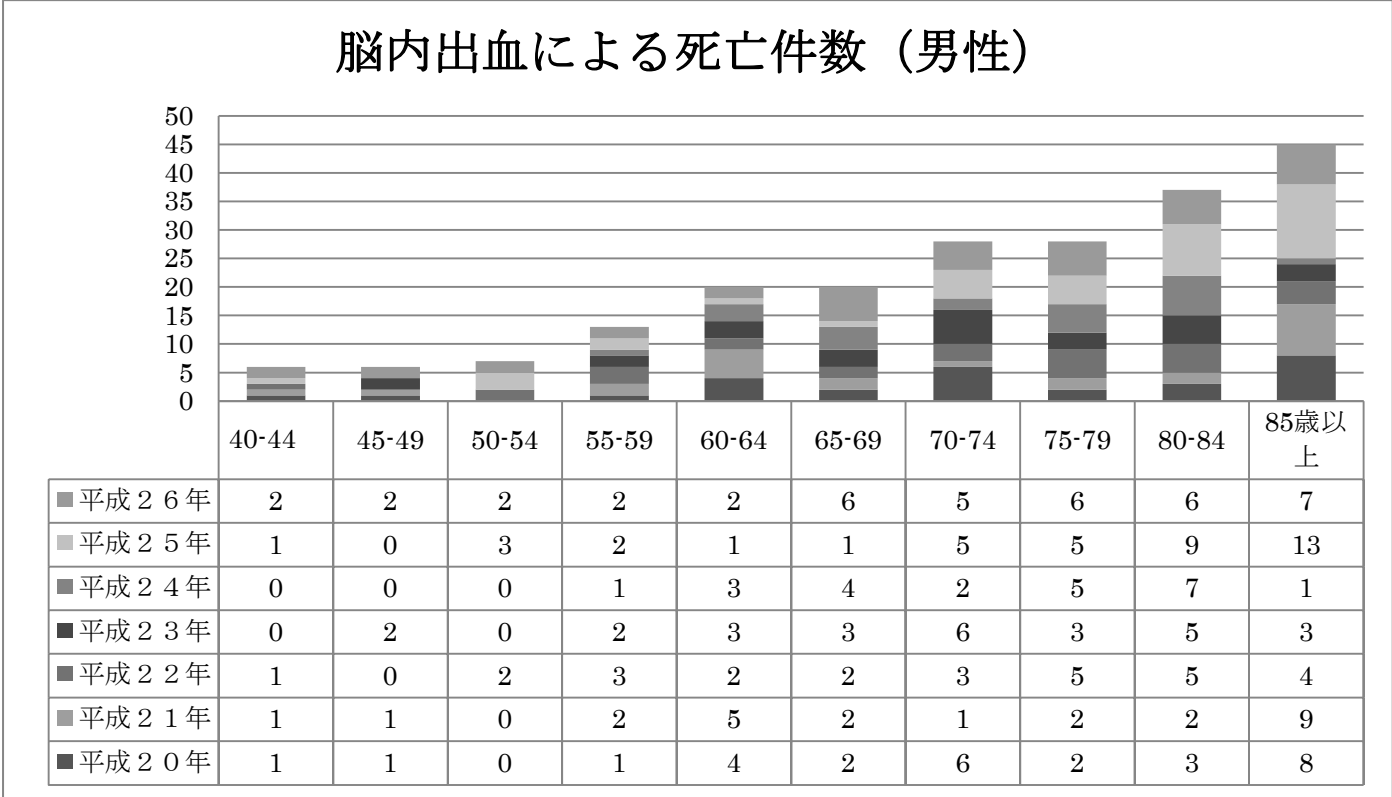
③平成 10 年～平成 14 年（人口動態特殊統計より）
 国基準の 100 を超えているものは、心疾患の女性 108.6、急性心筋梗塞の男性 110、女性 107.9 であった。

(4) 人口動態保健所・市町村別統計死亡率（男性・女性人口 10 万対）、主要死因・性・都道府県・保健所・市区町村別（平成 20 年～24 年）（人口動態特殊統計より）

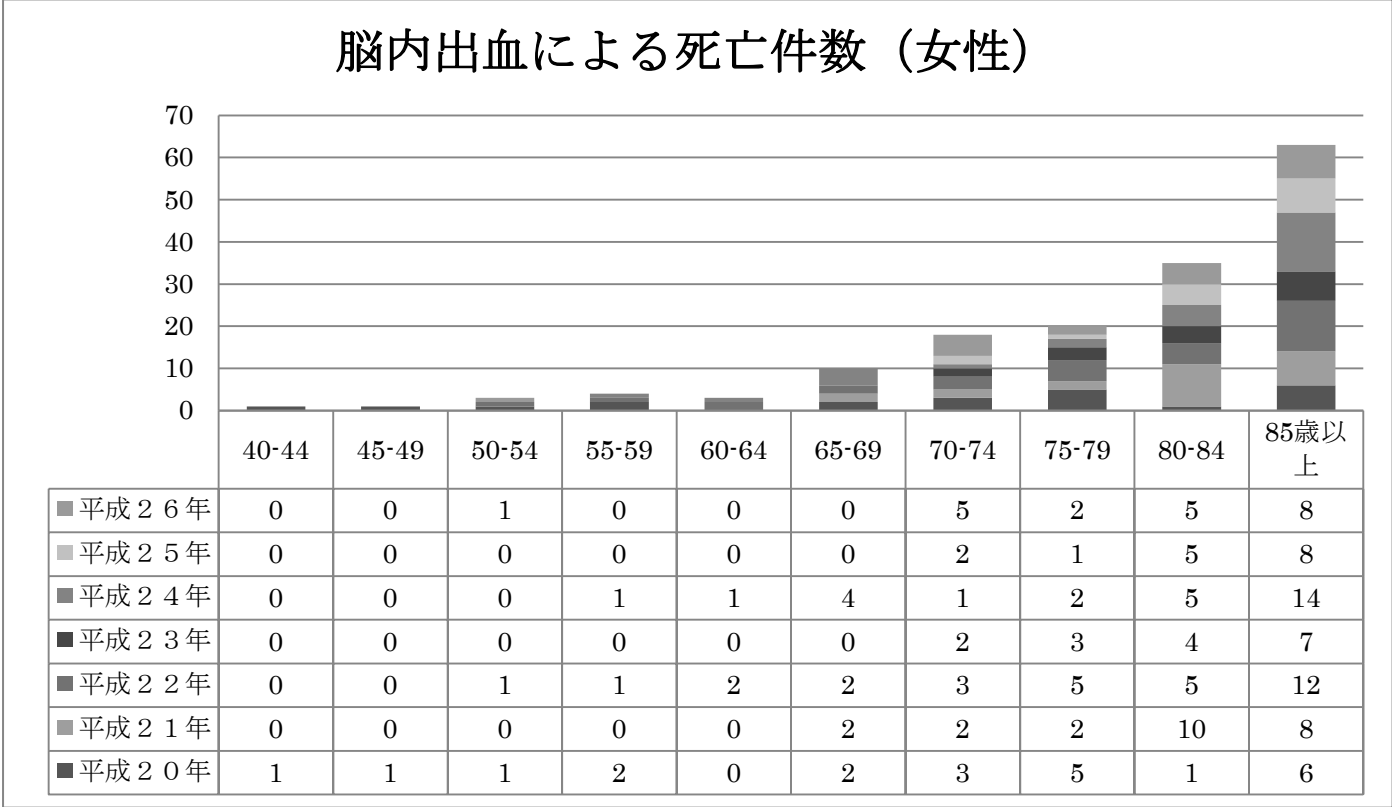


- 男性の心疾患総数、脳内出血が東京都より高い。
- 女性の脳血管疾患のうち、脳内出血が国と東京都より高い。
- 同資料中の都内 26 市の比較では、心疾患総数の男性が 6 番目に高い。
- 同資料中の都内 26 市の比較では、脳内出血の女性が 6 番目に高い。

(5) 死因別死亡件数



（東京都多摩小平保健所事業概要より一部抜粋※）



（東京都多摩小平保健所事業概要より一部抜粋※）

※40歳以下の件数は記載していない。